

## 「通年議会の充実のための議員アンケート」に寄せられた改善提案への対応について

## (代表者会議 関係)

項目	指摘された課題・問題点	議員からの改善提案	提案に対する検討結果
年間議事予定	本会議開催日など特定の日に集中して多くの会議を開催するため、ハードスケジュールになり、ゆとりを持って議論できない。	登庁日数を増やしてでも、1日に会議を詰め込みすぎないようにする。	予備日の活用や計画的な会議の配置に努めることを前提として、具体的な日程については、各会議の主宰者が状況に応じて適切に判断する。

## (議会運営委員会 関係)

項目	指摘された課題・問題点	議員からの改善提案	提案に対する検討結果
委員会の審議日程	委員会があまり長時間になると、疲れてしまって議論に集中できない。	委員会の会議時間は原則として4時間以内とし、それ以上は日を改める。	日を改めるほうが議員の負担となる場合もあることから、一律に時間を決める必要はなく、適宜休憩を入れるなど、正副委員長が状況に応じて適切に判断する。
議員間討議	委員会における委員間討議をより充実させる必要がある。	正副委員長が委員間討議の必要な案件及びその論点を整理し、事前に各委員に提示する。	委員間討議の充実は議員の自覚と資質の向上に努めることが前提であることから、必ずしも事前提示する必要はなく、案件に応じて正副委員長が必要と判断した場合には、そのような方法も有効である。

( 広聴広報会議 関係 )

項 目	指摘された課題・問題点	議員からの改善提案	提案に対する検討結果
<p>県民への広聴広報</p>	<p>県民の中には、通年議会は毎日会議をしているとの誤解がある。また、急な行事欠席等により地元に迷惑をかけることもある。</p>	<p>通年議会の制度や趣旨を理解してもらうため、積極的なPRを行う。</p>	<p>通年議会のPRについては、機会あるごとに積極的に実施していくこととする。          なお、当面は下記のとおり実施する。          「みえ県議会新聞」(12/27 発行)への掲載          「みえ県議会だより」(1/20 発行)への掲載          県議会ホームページへの掲載</p>
<p>県民への広聴広報</p>	<p>地域での活動時間が減少したため、地元課題の把握や議会報告等のための住民との意見交換の機会が少なくなっている。</p>	<p>地域での議会報告会や「みえ現場 de 県議会」などを推進する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本県議会では、「みえ現場 de 県議会」をはじめ、常任委員会の県内調査における各種団体関係者等との意見交換の実施など、さまざまな広聴広報の取組を実施している。</li> <li>・ 今後は、新たな取組として「高校生県議会」を開催するほか、「みえ現場 de 県議会」については、より効果的な手法や、いただいた意見の反映方法についても、さらに検討していくこととする。</li> <li>・ 常任委員会の県内調査における意見交換については、重点調査項目を中心に、さらに活発に実施されることを提案する。</li> </ul>